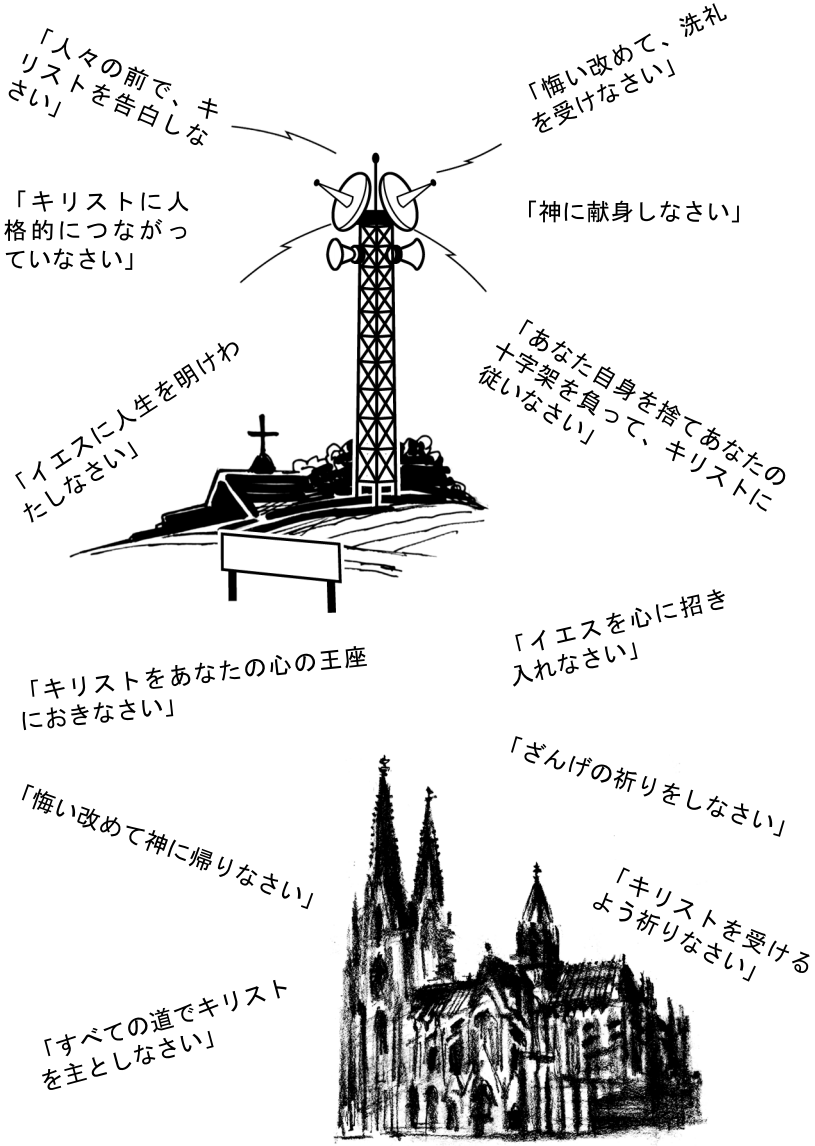
「福音」とは、喜ばしい知らせという意味です。文字通り、人生にその意味と目的を与えて下さる私達の造り主である神さまと愛の人格的交わりを持つ事ができるのです。そして天国に行く確信を与えて下さるのです。

私達が耳にする「福音」は色彩ゆたかで、とまどう事があるかもしれません。



どうしてこんなにたくさん教えがあるのでしょうか。本当に「福音」は一つなのでしょうか。聖書の「福音」とはいったい何でしょうか。

神学修士 ロナルド・シェイ (Ronald R.Shea) 1988年出版権(1997年邦訳)

本題に入る前に、次の基本的な三つの質問に答えてみて下さい。

1. 聖書の「福音」とはいったい何か、どのように教えられましたか。

_____

_____

_____

_____

2. もし今晩死んで、神のみ前に立たされ、神が天国に入れてあげるけれど、どうしてだと思いますかと質問された時、なんと答えますか。

_____

_____

_____

_____

3. もし今、死んだら、確実に天国に行けると思いますか。

❑ はい、確実に天国に行けると思います。

❑ いいえ、確実に天国に行けるかどうかわかりません。